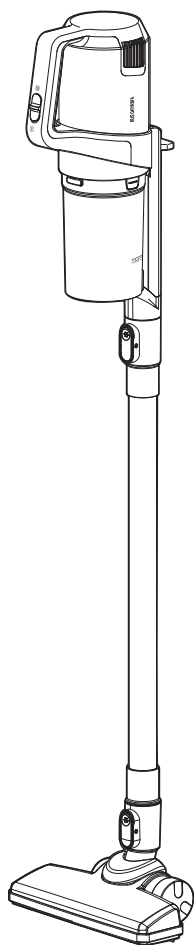


# サイクロンスティッククリーナー SCA-110



## 取扱説明書

この商品は海外ではご使用になれません。  
FOR USE IN JAPAN ONLY

### 保証書付 (裏表紙)

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- 使用する前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

## もくじ

### ご使用の前に

安全上の注意 .....	2
使用上の注意 .....	4
各部の名称 .....	5

### 取り扱いかた

準備 .....	7
使いかた .....	8
お手入れ .....	10

### こんなときには

故障かな?と思ったら .....	13
仕様 .....	14
保証とアフターサービス .....	15
保証書 .....	裏表紙

# 安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。  
人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

## 図記号の意味



注意を促す記号です。



禁止を示す記号です。



必ず行うことを示す記号です。



### 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

## 電源プラグ・電源コードは正しく使う



- 電源プラグのほこりは定期的に取り  
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む  
ショートによる火災・感電の原因になります。



プラグを抜く

- お手入れや点検、移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く  
感電やけがの原因になります。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない  
感電・やけど・けがの原因になります。



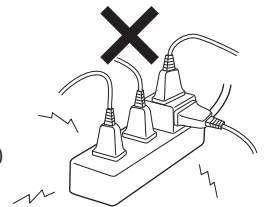
- 乳幼児に電源プラグをなめさせない  
けがや感電の原因になります。
- 電源コードをたばねて通電しない  
過熱してやけどや火災の原因になります。  
電源コードは、必ずのばして使用してください。



- 電源コードを傷つけない
- 持ち運び時に電源コードを引っ張らない  
傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。  
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるかったりするときは使わない  
ショートによる火災・感電の原因になります。電源コードが破損したときは、修理専用コールへお問い合わせください。

- コンセントや延長コードなどの定格を超える使いかたをしない  
火災の原因になります。



- 交流100V以外では使わない  
火災・感電の原因になります。



- 異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く  
火災・感電・発煙のおそれがあります。  
〔異常の例〕
  - ・ 異常な音やにおいがする
  - ・ 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
  - ・ 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
  - ・ 触れるとビリビリ電気をを感じる➔使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。



- スプレーをかけたり、吸わせたりしない（殺虫剤、整髪料、潤滑油など）
- 引火性のもの（灯油・ガソリン・シンナー・コピーのトナーなど）、可燃性のものを吸わせない
- 油煙や湯気を吸わせない
- じゅうたん洗浄剤など、泡状・液状のものを吸わせない
- 可燃性のものや火のついたたばこ・線香などを近づけない  
吸い込むと火災の原因になります。



## 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



分解禁止

- 分解・修理・改造しない  
火災・感電・けがの原因になります。  
修理については、お買い上げの販売店または修理専用コールへお問い合わせください。



水ぬれ禁止

- 水まわり、風呂場など湿気のある場所では絶対に使用しない
- 本体を水につけたり、本体に水をかけたりしない  
火災・感電の原因になります。

## 注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

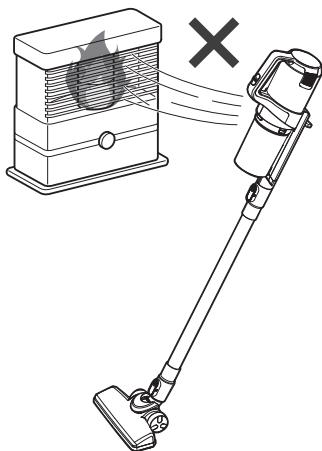


- 吸い込み口がふさがれたまま運転を続けない
- 排気口をふさがない  
過熱による変形・故障・火災の原因になります。



火気禁止

- 火気・暖房器具などに近づけない  
吹き出す風で暖房器具の炎が大きくなり火災などの原因になります。



- 運転中にダストカップを外したり、電源コードを巻き付けたりしない  
事故の原因になります。



- パイプが破損しているときは使用しない  
破損してけがの原因になります。修理については修理専用コールへご連絡ください。



- 乗ったり、寄りかかったりしない
- 幼児の手の届く範囲では使用しない
- 子どもに遊ばせない  
けがの原因になります。
- 屋外では使用しない  
故障してショートや火災の原因になります。



プラグを抜く

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く  
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 使用後は、必ず電源プラグをコンセントから抜く  
火災・感電の原因になります。



- 掃除以外の用途に使用しない  
異常動作・火災の原因になります。
- 業務など家庭用以外で使用しない  
本製品は家庭用として設計されています。業務など家庭用以外で使用すると、火災などの原因になります。



- 移動するときは必ずハンドルを持つ  
延長パイプを持って本体をぶら下げたり、フロアヘッドを持って移動したりしないでください。落下してけがの原因になります。

# 使用上の注意

● 次のようなものは吸わせないでください。フィルターの目詰まりや故障の原因になります。

- 水や液体、ぬれたごみなど
- 多量の砂、小石など
- 大きなごみ
- 多量の粉（消火器の消火剤など）
- ペットの糞などが付着したもの
- ビニール袋やストッキングなど
- 針やピンなどの鋭利な金属、ガラスなど
- 多量のごみ
- 内部につまりやすいもの

● ダストカップのごみは、**ごみすてライン**（目安）を超える前に捨ててください。

● 本機は防磁設計ではありません。本機の近くに時計や磁気カード（クレジットカード）など磁気の影響を受けやすいものは近づけないでください。

## 保護装置について

ダストカップがごみでいっぱいな状態や、サイクロンユニット・排気フィルター・延長パイプが目詰まりした状態で使用し続けると、モーターの過熱防止のため保護装置が働き、電源を入れても一時的に電源が入らなくなります。

● 保護装置が働いたら

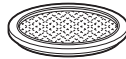
- 本体の電源スイッチを**切**にする。
- ダストカップのごみを捨て、サイクロンユニット・排気フィルターのお手入れをする。（→ P9 ~ 12）
- フロアヘッド・延長パイプなどに詰まりがないことを確認する。（→ P10）
- 涼しい場所に置く。

約1時間後、保護装置が解除され再び使用できます。

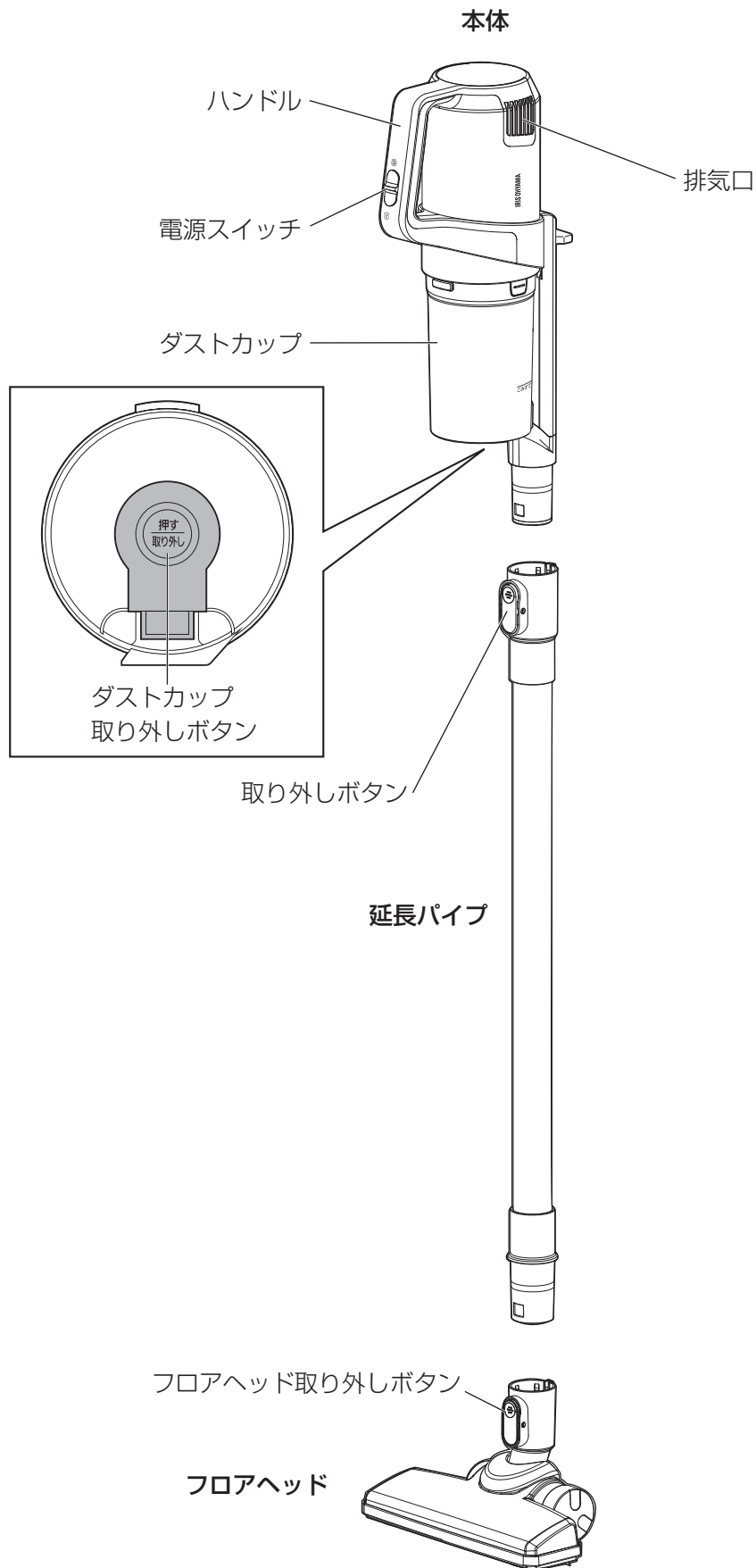
## 消耗部品について

● 排気フィルターについては、アイリスコールへご連絡ください。

排気フィルター

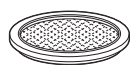


# 各部の名称

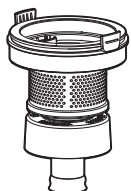


# 各部の名称 つづき

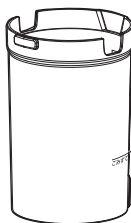
## ダストカップ



排気フィルター



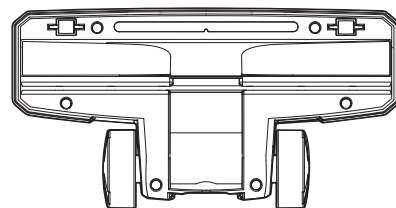
サイクロンユニット



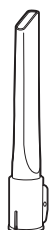
ダストカップケース

ごみすてライン

## フロアヘッド底面



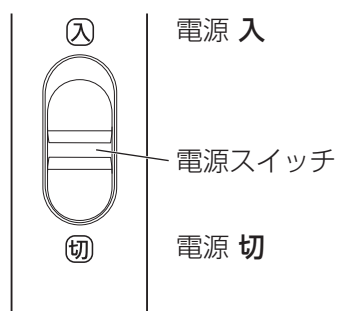
## ■付属品



すき間ノズル

## ■電源スイッチ

ダストカップ側

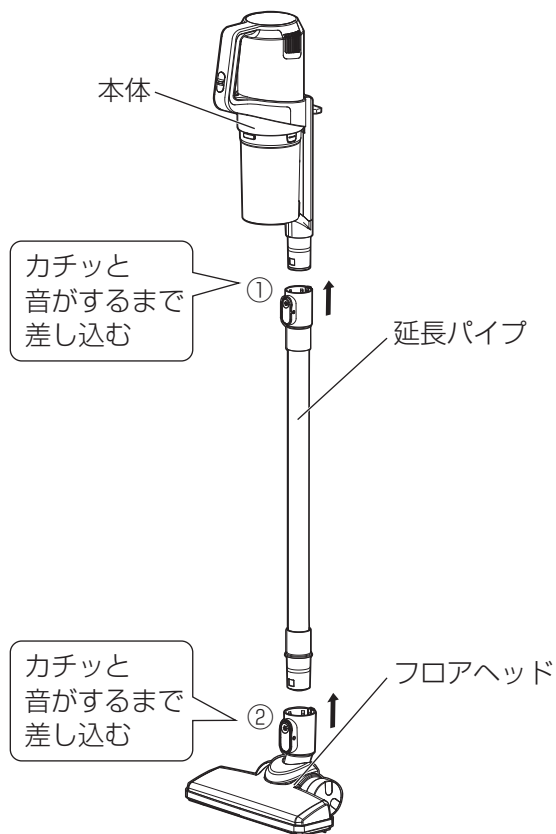


# 準備

## ■クリーナーの組み立て

### スティッククリーナーとして使用するとき

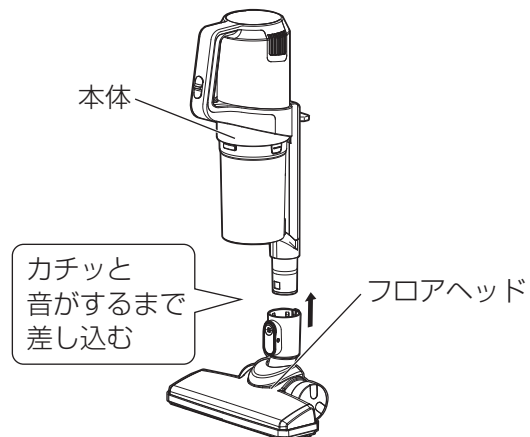
- ①本体に延長パイプを差し込んでください
- ②延長パイプにフロアヘッドを差し込んでください



※組み立てた後は、倒れないように横に寝かせてください。

### ハンディクリーナーとして使用するとき

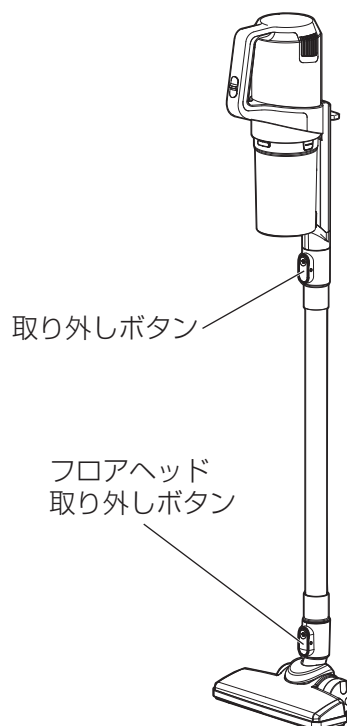
- 本体にフロアヘッドを直接差し込んでください。



※組み立てた後は、倒れないように横に寝かせて置いてください。

### 延長パイプ・フロアヘッドの取り外しかた

- フロアヘッドを取り外すには、フロアヘッド取り外しボタンを押しながら引き抜いてください。
- 延長パイプを取り外すには、取り外しボタンを押しながら引き抜いてください。



# 使いかた

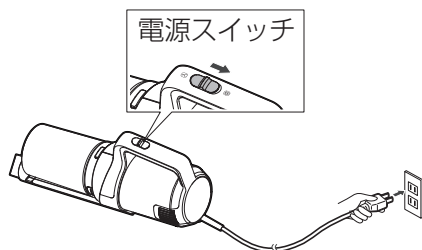
## 1 電源プラグを差し込む

- 電源プラグをコンセントに差し込みます。



### 注意

- 電源プラグをコンセントに差し込む前に、必ず電源スイッチを切にしてください。



## 2 電源を入れる（運転開始）

- 電源スイッチをスライドさせて入にし、電源を入れます。



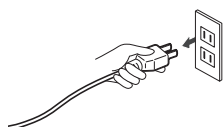
## 3 電源を切る（運転停止）

- 電源スイッチをスライドさせて切にし、電源を切ります。



## 4 電源プラグを抜く

- 使用後は電源プラグをコンセントから抜きます。

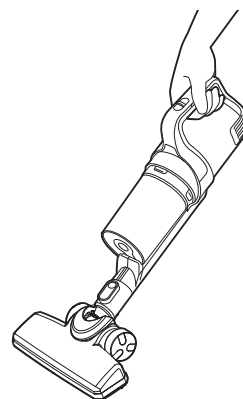


### 注意

- 電源プラグを抜く前に、必ず電源スイッチをスライドさせて切にしてください。
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らず、必ず電源プラグを持って抜いてください。
- 使用後は、電源プラグを差し込んだまま放置せず、必ずコンセントから抜いてください。

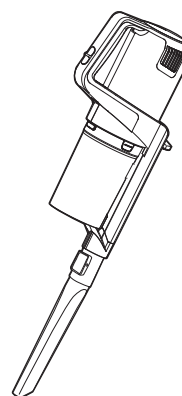
## ■ハンディクリーナーとして使用する

- 電源スイッチをスライドさせて入にし運転を開始、切ボタンで運転を停止してください。



## ■すき間ノズルを使用する

- 狭いところのごみを吸い取るには、すき間ノズルを使用してください。





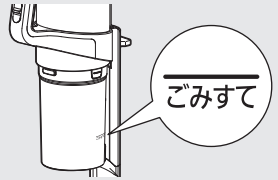
## ■ごみ捨て



### 注意

- ごみ捨ては、必ず電源を切り運転を停止させてから行ってください。
- 運転中はダストカップを取り外さないでください。

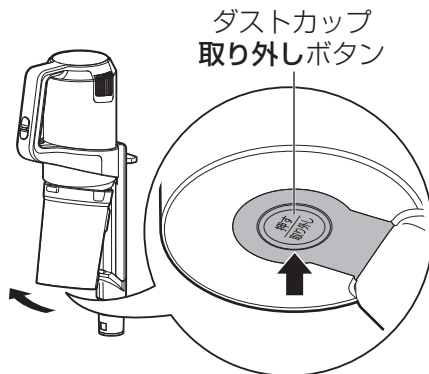
- ダストカップのごみは、**ごみすてライン**(目安)を超る前に捨ててください。
- ごみはためずに、掃除のたびに捨ててください。



## 1 ダストカップを本体から取り外す

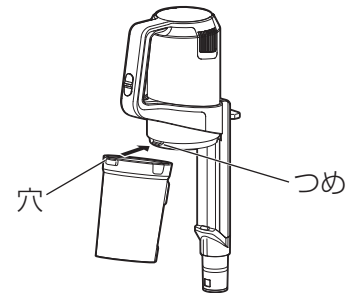
ダストカップ底のダストカップ**取り外し**ボタンを押してロックを外し、ダストカップを前に引いて取り外します。

※ダストカップ**取り外し**ボタンを押さずに無理に取り外すと、破損の原因になります。

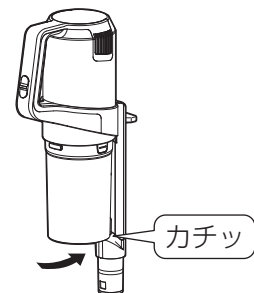


## 3 ダストカップを本体に取り付ける

- ①ダストカップ上側の穴を、掃除機本体のつめに合わせて



- ②ダストカップを、カチッと鳴るまで押し込みます。



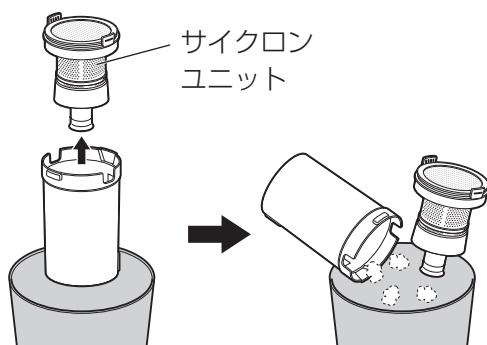
※確実にダストカップを押し込んでください。

## 2 ごみを捨てる

・サイクロンユニットを上へ引いて取り外し、ごみを捨てます。

※ごみが飛び散らないように、必ずごみ箱の上で行ってください。

ごみが出にくい場合は、ダストカップを軽くたたくなどして振動を与えてください。



# お手入れ



## 注意

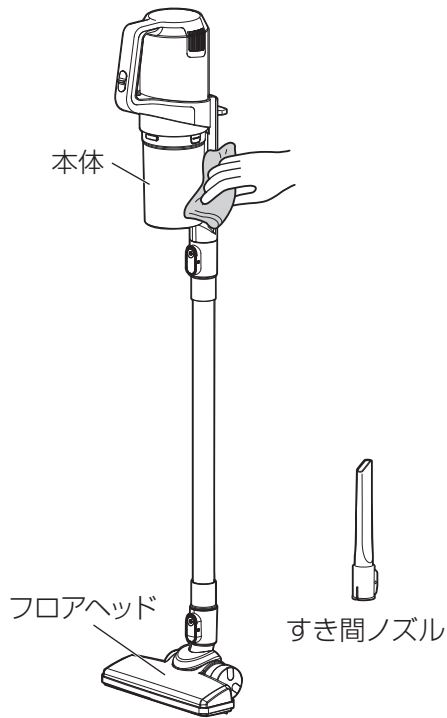
- 本体に水をかけないでください。  
感電・故障の原因になります。

- 洗剤、シンナー、ベンジン、漂白剤などは使用しないでください。
- 化学ぞうきんは使用しないでください。

## ■ 本体・延長パイプ・フロアヘッド外側・すき間ノズル 1週間に1回程度

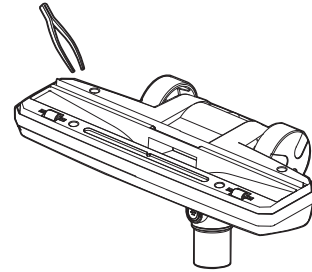
水またはぬるま湯（40℃以下）を含ませた柔らかい布をよく絞って、汚れを拭き取ります。

- 汚れが取れにくいときは、薄めた台所用洗剤を含ませた柔らかい布で拭いた後、洗剤分が残らないようにかたく絞った布などで水拭きしてください。

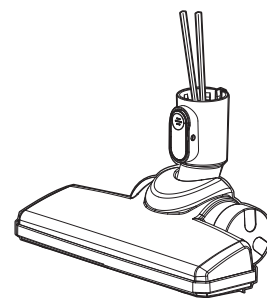
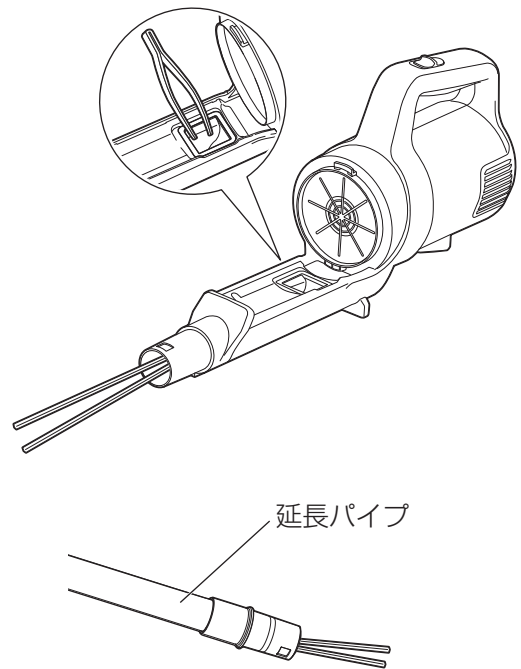


## ■ 本体風路・延長パイプ・フロアヘッド ごみがつまったら

- フロアヘッドの吸い込み口などにごみがからみついたら、ピンセットなどで取り除いてください。



- 本体風路・延長パイプ・フロアヘッド内部にごみがつまると、吸引力が低下します。  
定期的に点検して、ごみがつまっていたら、ピンセットや割りばしなどで取り除いてください。

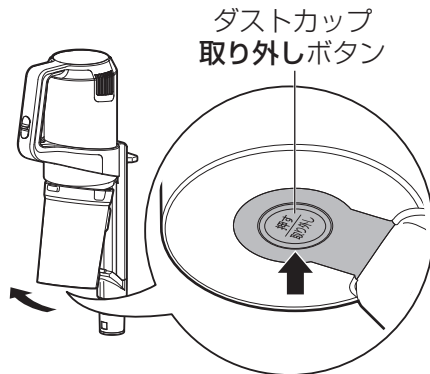


## ■ダストカップ 2か月に1回程度

### 1 ダストカップを本体から取り外す

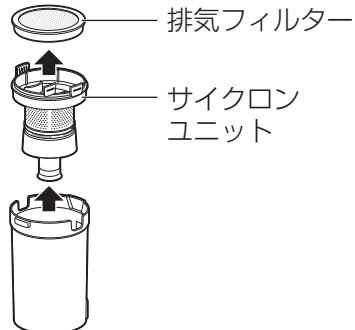
ダストカップ**取り外しボタン**を押してロックを外し、ダストカップを前に引いて取り外します。

※ダストカップ**取り外しボタン**を押さずに無理に取り外すと、破損の原因になります。



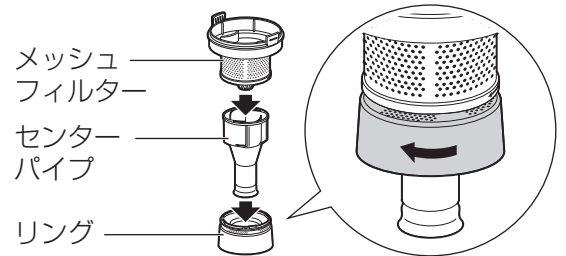
※ダストカップにごみが入っていたら、捨ててください。

### 2 サイクロンユニットと排気フィルターを取り外す



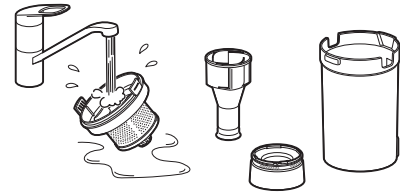
### 3 サイクロンユニットを分解する

サイクロンユニットのリングを左の方向に回し、センターパイプをメッシュフィルターから外します。

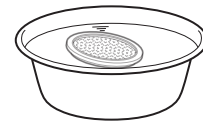


### 4 ごみを落とし、水洗いする

・サイクロンユニット(メッシュフィルター・センターパイプ・リング)とダストカップは、軽くたたいてごみを落とした後、水洗いしてください。



・排気フィルターは水につけてすすぎ洗いしてください。



・水洗いした後、よく水を切り、よく乾かしてください。

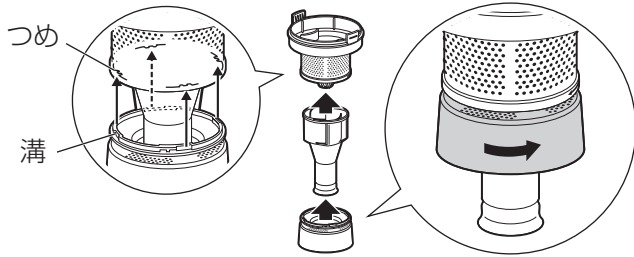
※水分が残っていると、吸い込まれてモーターの故障の原因になります。排気フィルターは、風通しの良いところで十分に中まで乾燥させてください。

※排気フィルターは消耗品です。お手入れをしても汚れが取れなくなったときは交換してください。

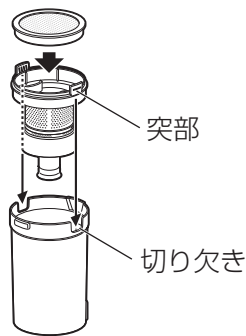
# お手入れ つづき

## 5 逆の手順でダストカップを組み立てる

センターパイプをメッシュフィルターに差し込み、メッシュフィルターをつめをリングの溝に差し込んで、リングを右の方向に回して取り付けます。

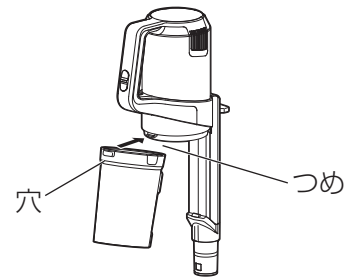


- サイクロンユニットの突部を、ダストカップケースの切り欠きに合わせて、まっすぐ奥までしっかり取り付けてください。
- 排気フィルターは、サイクロンユニットの上にはまるように、上下を合わせて取り付けてください。

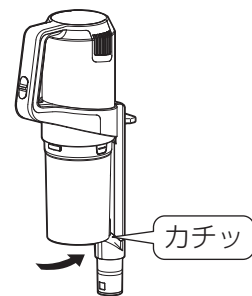


## 6 ダストカップを本体に取り付ける

- ① ダストカップ上側の穴を、掃除機本体のつめに合わせて

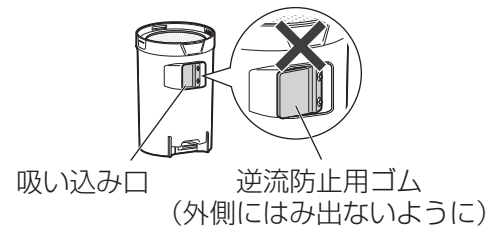


- ② ダストカップを、カチッと鳴るまで押し込みます。



※ 確実にダストカップを押し込んでください。

- ダストカップ背面の吸い込み口には、逆流防止用のゴムが付いています。ゴムが外に飛び出ていると、ダストカップを取り付けできません。外に飛び出ている場合は、内側に押し込んでください。



# 故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

状態	考えられる理由	処置
運転しない	● コンセントに電源プラグが正しく接続されていない	● 電源プラグをコンセントに差し込み直し、電源スイッチを入りにしてください。
	● モーターが過熱して、保護装置が働いた	● 「保護装置について」の説明にしたがい、処置してください。(→P4)
吸引力が弱い	● ダストカップがきちんと取り付けられていない	● ダストカップをきちんと取り付けてください。(→P12)
吸引力が弱い 運転音大きい	● ダストカップにごみがたまっている	● ごみを捨ててください。(→P9)
	● 排気フィルターが目詰まりしている	● ダストカップを取り外して、排気フィルターをお手入れしてください。(→P11)
	● 本体風路・延長パイプ・フロアヘッドに、ごみがつまっている	● つまっているごみをお手入れして取り除いてください。(→P10)
使用中、本体が温かくなる	● モーターの発熱のため、本体が少し温かくなる	● 異常ではありません。
ダストカップが取り付けできない	● ダストカップ上側の穴に、本体のつめがかかってない	● ダストカップ上側の穴に、本体のつめが確実にかかるようにはめ込んでください。(→P12)
	● ダストカップ吸い込み口の逆流防止用ゴムが外側に飛び出ている	● 逆流防止用のゴムを、吸い込み口の内側に押し込んでください。(→P12)

## それでも解決できないときは

お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。



**警告**

● 自分で分解・修理・改造しないでください。

# 仕様

集じん容積	ごみすてラインまで	0.3L
	最大容積	0.5L
電源	AC100V (50/60Hz 共通)	
消費電力	600W	
製品寸法	幅241×奥行209×高さ1082 (フロアヘッド、延長パイプ装着時)	
製品質量	本体のみ	1.4kg
	フロアヘッド・延長パイプ含む	1.8kg
吸込仕事率	80W	
電源コード長さ	5m	
セット内容	本体、フロアヘッド、延長パイプ、すき間ノズル	

※ 商品の仕様は予告なく変更することがあります。

# 保証とアフターサービス

必ずお読みください。

## ■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。

保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

## ■ 保証期間

保証期間は、保証書（裏表紙）に記載されています。保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

## ■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

## ■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、6年間保有しています。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## ■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

### 愛情点検



### 長年ご使用のクリーナーの点検を！

こんな症状はありませんか

- スイッチを入れても、運転しないときがある
- 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなったり、変色したり、焦げくさいにおいがする
- 電源コードに破れがある
- 運転中に異常な音や振動がする
- その他の異常や故障がある

ご使用  
中止

故障や事故防止のため、すぐに運転を停止し、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店またはアイリスコールに点検修理をご相談ください。

# サイクロンスティッククリーナー SCA-110

# 保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※ 年 月 日		保証期間 お買い上げ日より：1年間 ※付属品及び消耗部品を除く
お客様	お名前	住所・店名
	ご住所 〒  電話 ( ) -	

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡してください。

## 保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料で修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
  - 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
  - お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
  - 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
  - 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷
  - お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
  - 本書の提示がない場合
  - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

## アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号  
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

### お客様サポート

24時間365日  
Web即時回答サービス



### 専用パーツのご購入

アイリスオーヤマ  
公認通販サイト



製品に関するお問い合わせ **アイリスコール** 0120-311-564 (通話料無料) / 修理に関するお問い合わせ **修理専用コール** 0800-170-7070 (通話料無料)  
【お電話での受付時間】 平日 9:00～17:00、土日祝日 9:00～12:00 / 13:00～17:00 (年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)